

農業

第50回東京都農業祭農産物共進会で「農林水産大臣賞」を受賞

■宮川修さん
第50回東京都農業祭共進会（技術・ほ場の部）で、宮川修さんのナスのほ場が最高位である農林水産大臣賞を受賞しました。

内田農業振興会農業功労者表彰

■中村修さん

多年にわたり農業に従事し、農業の振興および地域振興に貢献し、その功績が顕著であることが認められ、紫綬功労賞を受章しました。

羽村市認定農業者に認定証を交付

■中村修さん

■中根一明さん、みち子さん、亮汰さん
12月17日、市役所で認定農業者交付式を行い、認定農業者が17人（9経営体）となりました。認定農業者とは、農業経営の改善に向けた目標を持ち、意欲的に取り組む農業者で、5年後の経営目標と具体的な計画を立て、市の認定を受けた方です。

また、1経営体（3人）の方が、農業経営の方針や家族の役割、就業条件などを明確にし、家族一丸となって農業経営に取り組む「家族経営協定」を締結しました。

市では、認定農業者制度を推進し、経営改善に意欲的に取り組む農業者を支援していきます。



▲交付式の様子

共済

令和4年度の予約受付開始 交通災害共済（ちよこつと共済）

交通災害共済（ちよこつと共済）は、都内39市町村の住民の皆さんが会費を出し合い、交通事故に遭った時に見舞金を受け取れる、助け合いの制度です。加入申込書付パンフレットは、2月中旬に各家庭に配布します。

合は、申込日の翌日（令和5年3月31日）
予約受付期間 2月1日（火）～3月31日（木）
受付場所 ①市役所（西多摩農業協同組合派出所）：午前9時～午後5時
②市内金融機関（西多摩農業協同組合、西武信用金庫、多摩信用金庫、青梅信用金庫、中央労働金庫、山梨中央銀行）：各金融機関の窓口営業時間内
③インターネット受付：2月1日（火）午前9時から
※予約受付期間終了後も随時受け付けます。



▲ちよこつと共済ウェブサイト

スマートフォン体験会

日時 3月6日（日）午前9時～正午、午後1時～4時（どちらも同内容）
会場 ゆとろぎ2階講座室2
対象 スマートフォンを持っていない、または使い慣れていない市内在住の60歳以上の方
定員 各回20人（申込多数の場合は抽選）

※抽選結果は、3月2日（水）までに電話で連絡します。
内容 講義、スマートフォンを使うための知識と基本操作や情報収集するためのツール（インターネット・ニュース・動画など）の利用・閲覧方法、質疑応答など
※自分のスマートフォンについて相談したい場合は、持参してください。

主催 東京都デジタルサービス局戦略部
申込み・問合せ 2月25日（金）までに必要事項を電話、またはファクスで東京都スマートフォン普及啓発事業事務局へ
☎03-3804-3381（月～金曜日の午前9時～午後5時）FAX03-3804-3370
※必要事項…希望の日時・会場（3月6日午前9時または午後1時、ゆとろぎ講座室2と記載してください）、カナ氏名、年代、性別、電話番号、お住まいの市区町村、スマートフォンの有無

講座

日本語学習支援ボランティア入門講座

日本語を母国語としない方に日本語学習を支援するボランティアの入門講座です。知識、経験、外国語が話せるかなどは一切問いません。日本語に関する文法や教え方などを丁寧に指導します。

日時 3月5日（土）午後1時～3時
会場 福祉センター1階大会議室
定員 20人（申込順）
費用 100円（資料代）
持ち物 筆記用具
講師 野島佳代さん（羽村日本語学習会）

主催 羽村日本語学習会
後援 羽村市・羽村市社会福祉協議会
申込み・問合せ 事前に電話、メール、または直接、地域振興課市民活動センター係（631）
✉s107000@city.hamura.tokyo.jp

※羽村日本語学習会では、一緒に活動するスタッフを募集しています。今回の講座に参加できない方も、ぜひ問い合わせてください。

西多摩地域市町村共催消費生活講座 「気軽に向き合う終活準備」

誰もが迎える人生の終わりに向けて、知っておくと安心できる終活の基本講座です。オンラインで行います。
日時 2月25日（金）午後1時30分～3時
対象 西多摩地域在住・在勤・在学の方
講師 石崎公子さん（終活カウンセラー）

持ち物 筆記用具
受講方法 オンライン（Zoom）
定員 50人（申込順）
申込み 2月7日（月）午前10時から開設する、専用申込フォームから申し込んでください。

共催 西多摩地域消費者行政事務連絡会・東京都多摩消費生活センター
問合せ 福生市シテイサービス推進課産業活性化グループ ☎5551-1699（直通）



▲専用申込フォーム

簡単筋トレで、フレイル・感染症に負けない体力をつける みんなで続ける！介護予防体操

運動不足が気になる方、介護予防に関心のある方、どなたでも参加できます。一緒にコロナ禍の体力低下を予防しましょう。
日時 2月25日（金）午前10時～正午
会場 コミュニティセンター3階ホール

対象 市内在住の方
定員 10人（申込順）
持ち物 タオル、飲み物、筆記用具
内容 椅子を使った体操実技、体操を継続するための「3か月応援メニュー」など
申込み・問合せ 2月3日（木）～24日（木）の午前9時～午後5時に、電話、Eメール、または直接、高齢福祉介護課介護予防地域支援係（456）
✉s304200@city.hamura.tokyo.jp



※メールで申し込み際には、件名を「介護予防体操申込み」、本文に「住所、氏名、連絡先」を記載してください。
※65歳以上の方向けに、毎月フレイル予防体操教室を行っています。詳しくは15ページをご覧ください。

ちょっとした応援が大きな力に 認知症サポーター養成講座 参加者募集

地域でのちょっとした支えがあれば、認知症になっても住み慣れた場所で生活を続けていくことができます。認知症サポーターになっても、特別なことをする必要はありません。正しい知識を持ち、付き合い方を理解し、高齢の方や家族をできる範囲で応援してください。

日時 3月2日（水）午前10時～11時30分（受付：午前9時30分から）
会場 ゆとろぎ2階講座室1
対象 市内在住・在勤・在学で15歳以上の方（中学生を除く）
定員 15人（申込順）
持ち物 筆記用具

講師 羽村市地域包括支援センターあかしあ キヤラバンメイ ト
申込み・問合せ 事前に電話または直接、地域包括支援センターあかしあ
☎578-5508（介護老人保健施設あかしあの里内）



▲受講した方に、サポーターの印「オレンジリング」を差し上げます



状況により、施設が休館したり、事業などが変更・延期・中止になる場合があります。最新情報は、公式サイト・各施設のウェブサイトなどで確認してください。